

さくぎ町民だより



3月号

発行 (一社) 作木町自治連合会

三次市作木町下作木905-2 文化センターさくぎ

TEL 0824-55-2115 FAX 0824-55-7010

メールアドレス bs.sakugi@pl.pionet.ne.jp



ホームページQR

まちづくりビジョンを策定しました



第3次まちづくりビジョンを策定しました。今月の常会文書で町民の皆様へお届けします。

ビジョンの策定にあたっては、13名の委員が、昨年8月から今年の2月までの期間、第2次ビジョンの検証と第3次ビジョンの策定を行いました。

第3次ビジョンの期間は、令和3年度から令和7年度までの5年間としており、作木町の将来にむけて、住民のみなさんが、作木に住み続けていくための大切な4つの柱を基本に策定しています。

どうぞ、ご一読いただき、これから、自治連合会が中

心となって、NPO 法人元気づけらさくぎ・行政・各種機関・各種団体と連携して進める地域づくりにご協力をよろしくお願いいたします。



三江線メモリアルウエイト

予約販売をします

旧 JR 三江線の運行記念として、式敷×香淀間のレールを使用して記念品メモリアルウエイトを作成しました。

このたび、メモリアルウエイトを町民の皆様お一人1個限定で販売いたします。約50年間にわたり住民の生活とともに運行された三江線の思い出としてご注文ください。

今月の常会文書で案内チラシを配付していますので、ごらんいただき、お早めにお申込みください。



○申し込みについて
受付

(一社) 作木町自治連合会

案内チラシにあります注文書にご記入の上、自治連合会事務局へ持参、または FAXでお申込みください。代金は、申し込み期限までに振込をお願いします。振込確認後、記念品をお渡します。

○記念品お渡しについて
期間 4月12日(月) から16日(金)まで
場所 自治連合会事務局 (文化センターさくぎ)

みんなで豆まき



2月2日（火）さくぎ保育所で、にぎやかな節分の豆まきが行われました。
今年、年長さんが鬼の役となってみんなで「がんばる子になること」「やさしい子になること」「好き嫌いをしないこと」を約束しました。



郷土資料館学習

2月24日（水）作木小学校3年生9名が、作木郷土資料館を見学し、昔の生活について学習しました。
当日は、牧原利浩さん（森山）から、農作業や日常生活の道具について説明を聞き、児童の皆さんは、昔の生活の大変さや今の生活との違いについて、熱心に学習しました。



卒業おめでとう

3月11日（木）作木中学校において第74回卒業証書授与式が行われ、3年生11名がそれぞれの目標に向かって卒業しました。

卒業生のみなさん、おめでとうございます。これからそれぞれの進路で、一杯がんばってください。

卒業生の皆さん

- 桑名 咲良さん（伊賀和志）
- 島田 颯斗さん（大津）
- 立畑 美柚さん（香淀）
- 谷岡くるみさん（香淀）
- 中岡奈々香さん（下作木）
- 中下 瑞希さん（門田）
- 藤原 優希さん（門田）
- 丸山 夢叶さん（香淀）
- 宮本 周平さん（香淀）
- 守岡 大翔さん（光守）
- 山口 佳苗さん（森山）



みんなでコロナ禍を乗り越えましょう

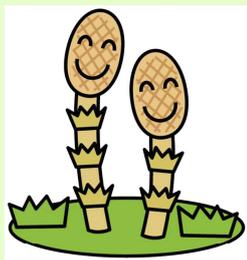
大津区

昨年からのコロナ禍で、何処でもだと思いますが、区の役員会、行事などができない状況が続いています。未だコロナ禍も終息せず、自分のできる限りの感染予防に努め、地域の皆さんにも何事も無く、無事に日々を過ごしてもらえていることを願って毎日過ごしている今日この頃です。

この困難な状況ですが、お互い気をつけて、何とかコロナ禍を乗り越えていきましょう。

そして、感染前のように地域の皆さんが、自由に楽しく集う時期が来ることを願っています。

（島田 潤）



温故知新 上作木区

私たちは佐久木新右衛門（天文11年）の功績を知り領主の城跡（全面積約490畳）では、敵の侵入を防ぐため土塁や堅堀がよく観察でき、その他、井戸跡や少し離れた場所に馬洗い場もあります。また、山のふもとの近くに自然石により泉合戦で大活躍した新右衛門の墓もあります。弟の馬之新は尼子勢と戦い傷を負い、後に僧になり法善と改めて東光坊を開基しました。地方の小豪族にも関わらずこれだけの城が築けたのは驚きです。石高は数百石であり資金はたたら製鉄の長野県佐久市から毛利一族に連れて来られた作木町の生みの親「宝物」です。

（高畑 隆雄）



平成31年整備後、お祓いの様子

自治連からのお知らせ

町内一斉清掃と河川清掃にご協力をお願いします

日時 4月4日（日）

午前7時30分から1時間程度

内容 各地域の清掃と河川清掃

回収するごみは次の3種類です

○燃やせるごみ

（白に緑字の袋）

○燃やせないごみ

（透明に赤字の袋）

○埋め立て・有害ごみ

（透明に茶色字の袋）

集合場所および、分別の細かい内容は、各自治区長から連絡があります。河川清掃は足元に注意して作業をおこなってください。

この作業については、作木地区公衆衛生推進協議会から、自治区へ活動費を支払います。

注意事項

※燃やせるごみに缶やビンはいれないでください。

※ごみ袋の氏名欄にマジックで「一斉清掃」と必ずご記入ください。張り紙でもよいです。記入がなく、分別されていない場合は回収できない場合があります。

※今回は一斉清掃用の分別です。通常の分別方法とは異なりますのでご注意ください。

※収集日に通常のごみが多いときは、次回の収集になることをご了承ください。



集落支援員から

市の主催で空き家等対策講演会「なんとかしたい！ふるさとの空き家」が開催されました。要点として

建物・土地を受け継いだ時
①相続登記。最初にする。

②家財整理

・ものの整理・不要品を処分
①②の2点が挙げられました。

作木町も「空き家情報バンク」へ登録をお勧めしていますが、今までの共通的な課題として家財等が多く残っていることがあり、売却時の価格や印象がマイナスになることがあります。家財等の整理は、早めに行いたいものです。空き家バンクに登録する物件には

「家財等処分費用補助金」制度が利用できます。

石井久敏



現在売却交渉中の下作木の物件

いきかた講座開催

2月11日（木）上地区あじさいグループのサロンにおいて、いきかた講座を開催しました。

当日は、会場の上地区ポテンシャルまで作木ニコニコ便が運行され、数名の皆さんが乗車して会場に到着されました。

また、参加者の皆さんは最初に男性のコーヒードリッブ教室の皆さんから淹れたてのコーヒーをいただきながらほっとするひとときを過ごしました。

その後、作木診療所の佐古先生と牧原保健師が見守る中、カードを使ったゲームをしながら自分の気持ちを見つめる時間を持ちました。



いきかた講座は、今年度は町内の多くの地域で開催する計画でしたが、新型コロナウイルス感染拡大の防止から、今回が今年度1回目の講座となりました。

参加された皆さんからは「カードに書かれている言葉から自分が望んでいることに気づかされました」「これからも主人と一緒に励ましあいながら生活できることをがんばりたい」などの思いが語られました。

次回の町民だよりは4月に発行します

三江線ノスタルジックレールパーク

2月13日と14日、19日から23日までの計7日間、旧JR三江線の線路をトロッコで運行するイベントが開催されました。

この行事は、観光庁の実証事業としてNPO法人江の川鐵道が企画運営され、各日4便各6名の乗客が口羽駅から伊賀和志までの区間、トロッコの旅を楽しみました。全便が予約で埋まり、キャンセル待ちが200人近くになる人気となりました。運行には、連絡協議会が立ち上げられ、作木町観光協会や伊賀和志区・NPO法人元氣むらさきぎ・自治連合会も参加しました。



当日は、川の駅常清で参加者の昼食が用意されました。鮎や柚子など作木ならではのメニューがとても喜ばれていました。江の川鐵道では、今後トロッコの運行を通じて旧三江線の新たなファンが生まれることを期待しています。



作木消防から 「火災が多い時季です！！」

昨年の備北地区消防組合の出火原因の第1位はたき火です。この出火原因を減らすためには、①強風時、乾燥時に行わない。②周囲へ燃え広がるような場所は避ける。③消火用具を必ず準備する。④その場を離れず、残り火は完全に消火する。以上の4点に注意し、火災予防に努めましょう。

お出かけ前とおやすみ前は火の元の確認をしましょう！

火災・救急の件数

令和3年2月の件数

火災0件・救急4件

◎火災と救急のときは119番

三次消防署作木出張所

TEL 55-3109



林野火災想定訓練

3月7日（日）三次市消防団作木方面隊合同林野火災想定訓練が天津地区で実施されました。

今回の訓練は、三次消防署作木出張所と50名の消防団員が消火訓練に取り組みました。

作木消防署からのお知らせにもありますように、春は風が強く乾燥しやすい季節です。火の取り扱いには十分注意して、火災予防に努めてください。



2021年全国交通安全スローガン 「飲む前に ハンドルキーパー決めたかな」